

わ・た・し・と『ちいさいなかま』
やまのこ保育園(篠栗町)の伊藤奈美さん 執筆！！
たくさんの人に支えられ、
『ちいさいなかま』から広がる輪 【43頁】

6月号の特集は、子どもが気持ちいい排泄って？

◎実践 「といれにいきたくない！」の思いを探って 【22頁～】

・今回、Aちゃんの姿から、二歳児にとって友だちの存在がとても大きいことに改めて気づかされました。(27頁上段)…大阪府箕面市・瀬川保育園

◎実践 Nちゃんの排せつの自立とあそびの充実 【28頁～】

・Nちゃんにとってさくら組が安心できる場所になってきたんだとうれしく思ったのと同時に、排せつの自立に向けて必死になってしまっていた自分の保育を振り返り、生活やあそび、広い視野で考えていく大切さを感じました。(30頁上段最後から)…愛媛県新居浜市・朝日保育園

◎小論 子どもの権利から排泄の自立を考える 【33頁～】・・・

・専門医である武内一さんが、乳幼児の排泄機能の事実を解説され、「子どもの権利として排泄の自立を考えると、子どもたちの思いの中で、その自立の時期が遅れたり、行きつ戻りつすることがあったりしても、慌てないでゆったり構えることができるように思います」。(34頁真ん中以降)

「排泄の自立は親の都合ではないですし、保育園や幼稚園など集団の場の円滑な運営のためでもありません。3歳で入園する児に、排泄がトイレでできることを求める園があるとすれば、それは共に過ごす子どもの権利を奪うものだとも言えます」。(37頁始めから5行)

◆もっと気楽に家事・子育て⑮ 【48頁～】洗濯(衣類)動線を見直そう

★新連載:医療の視点から子どもの権利を考える③ 【64頁～】

新型コロナウイルスワクチンの話…人類に貢献する国がどこなのか？

★新連載:夢中になってあそび込む 豊かな実践から探る「保育の知」③ 【86頁～】

・ダンゴムシの世界に夢中になった四歳児たちが、自分たちでダンゴムシを演じるというファンタジーの世界へと飛躍していった姿を紹介。

参加費無料 大至急お申込み下さい

福岡県保育センター主催

2021まなぼうや PART① 絵本講座

「子どもが楽しむ読み聞かせ」

◎日時 5月14日(金) 19:30~20:30

◎講師 前園 敦子さん

(子どもの本専門店エルマー代表)

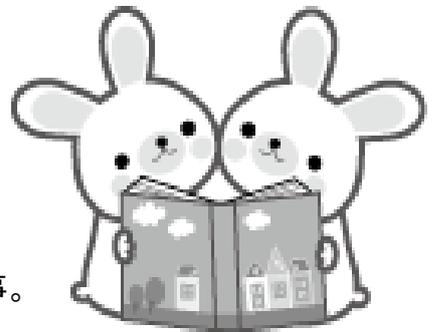
【プロフィール】

春日原駅前に書店を開いて32年。日本子どもの本研究会理事。

NPO法人子どもとメディア理事。紙芝居文化の会運営委員。

春日市子ども読書推進委員。福岡県を中心に各地で講演活動をされています。

※質疑応答も予定しています。後日 YouTube で公開予定です。



◎対象 福岡県保育センター個人会員、団体会員構成員、
『ちいさいなかま』定期購読者

◎参加費 無料 ※講師謝礼等開催費用をご支援いただける方を大歓迎。

◎申込み方法 福岡県保育センター宛にメール

①「まなぼうや」申込、②ZOOM 希望か YouTube 希望か選択、③
ID・パスワード及びQRコード送付先のメールアドレス（団体
で視聴する場合は園のアドレスを記載）④参加人数を明記して、
下記メールアドレスに送信してください。

center5234@rose.plala.or.jp

★3日前までにIDとパスワードをお知らせします。

◆問合せ先 福岡県保育センター ☎ 092-761-5234